

平成 30 年 5 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、観光関連の一部で弱含み、投資関連がやや弱含んでいるものの、生産活動、消費関連、雇用情勢が堅調に推移するなど、全体として持ち直している。

生産活動は、2月の鉱工業生産指数が16カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は堅調に推移している。食品関連では、畜産はやや弱含んでいる。個人消費関連は堅調に推移している。投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、4カ月ぶりに前年を下回った。主要観光施設入場者数は前年を上回る施設が多くみられた。

【生産活動】… 堅調

電子部品関連は、スマートフォン向け、自動車関連等が堅調に推移している。

3月の焼酎生産は2カ月ぶりに前年を下回り、出荷量は10カ月連続で前年を下回った。

2月のかつお節生産は、2カ月連続で前年を上回った。

4月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を下回り、全体で8.3%減と2カ月ぶりに前年を下回った。

4月の紙パルプ生産は、11カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキとともに前年を上回った。

【畜産関連】… やや弱含み

4月の子牛価格、出荷頭数は、ともに前年を下回った。4月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は17カ月連続で前年を下回った。3月の枝肉生産量は前年を上回った。

4月の豚肉相場は前年を下回った。3月の枝肉生産量はほぼ前年並みだった。

4月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を下回った。4月の処理羽数は前年を上回った。

4月の鶏卵相場は前年を下回った。

【消費関連】… 堅調

3月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では11カ月連続で前年を下回った。3月の専門量販店販売額は3.6%増となった。4月の乗用車新車販売台数は、3カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は4.2%増、小型車は5.0%減となった。4月の軽自動車は2カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】… 一部で弱含み

4月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、中部や韓国からの入り込みは伸びたものの、関西、九州からの入り込みや、個人、団体客ともに落ち込んだことなどから、1.1%減と4カ月ぶりに前年を下回った。鹿児島地区は関東、九州からの入り込みが落ち込んだものの、台湾、韓国、香港からの入り込みや個人客が伸びたことなどにより、4カ月連続で前年を上回った。霧島地区は新燃岳、硫黄山噴火の影響などで、九州からの入り込みや個人・団体客ともに落ち込んだことなどにより、2カ月連続で前年を下回った。指宿地区は中部からの入り込みは伸びたものの、関西、香港からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、前年とほぼ横ばいとなつた。

種子島・屋久島地区は個人・団体客ともに減少し、4カ月連続で前年を下回った。

4月の主要観光施設入場者数は、大河ドラマ効果等で前年を上回る施設が多くみられた。

【投資関連】… やや弱含み

4月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。3月の民間建築工事着工は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額が前年を下回った。3月の新設住宅着工戸数は、持家は前年を上回ったものの、貸家、分譲が前年を下回り、全体で16.1%減と8カ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を下回り、15.8%減となった。

3月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、7カ月連続で前年を上回った。

【貿易関連】… 輸出額は前年を上回った一方、輸入額は前年を下回った

3月の輸出額はゴムタイヤ及びチューブが前年を下回ったものの、パルプ及び古紙、食料品及び動物が前年を上回り、全体で前年同月比2.6%増と5カ月連続で前年を上回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品がともに前年を下回り、全体で前年同月比8.2%減と4カ月ぶりに前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

3月の有効求人倍率は前月を0.03ポイント下回る1.24倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

2月の県内金融機関の貸出金残高は前年を2.3%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を上回った

4月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が10件と前年同月（5件）を上回り、負債総額は8億90百万円と前年同月（8億50百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 株九州経済研究所（TEL 099-225-7491）